

報道関係各位

ラサール不動産投資顧問株式会社  
九州電力株式会社  
九電不動産株式会社  
株式会社大福物流

## マルチテナント型物流施設「ロジポート福岡粕屋」着工へ ～福岡中心部および九州全域・中国地方への配送拠点に～

ラサール不動産投資顧問株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 奥村邦彦、以下「ラサール」)、九州電力株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員 池辺和弘、以下「九州電力」)、九電不動産株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長 大神徳仁、以下「九電不動産」)、株式会社大福物流(本社:熊本県上益城郡甲佐町、代表取締役社長 木村嘉宏、以下「大福物流」)は、福岡県糟屋郡粕屋町で開発の検討を進めておりましたマルチテナント型物流施設「ロジポート福岡粕屋」につきまして、必要な行政手続き等を終え、6月15日に着工する運びとなりましたのでお知らせします。なお、竣工は2024年8月を予定しています。



【鳥瞰図】※完成イメージ

本事業は、ラサール、九州電力、九電不動産の3社が共同出資する福岡プロパティ特定目的会社が大福物流から土地を取得し、物流施設を開発するものです。なお、1階は大福物流による賃借が決定しています。

当施設は、福岡市の中心地から約7km、九州自動車道「福岡IC」から約1.7kmと、福岡中心部への配送に加え、九州全域や中国地方等への広域配送にも優れた立地に位置しています。また、福岡空港まで約6km、博多港まで約10kmと、陸上輸送のみならず航空輸送・海上輸送においても優れています。さらに、JR香椎線「土井駅」まで徒歩9分と駅近であり、従業員にとって交通利便性が高く、良好な雇用環境を兼ね備えています。

建物は、1階は両面バース式、2階・3階は車両の乗り入れが可能な大型シングルランプウェイと全天候に対応可能な中央車路式を採用しています。フロア面積は、1階が約8,200坪、2階・3階がそれぞれ約7,300坪で、約600坪から分割利用が可能な汎用性の高い仕様としており、敷地内には約20台の大型車待機場を備えています。

BCP(事業継続計画)対策として、エレベーター、トイレ等の電力を約72時間維持する非常用発電機や、防災備蓄倉庫を備えます。また、当施設は高台に位置することから、浸水災害リスクの極めて少ない優れた立地特性を有しています。

環境配慮に関しては、人感センサー付きLED照明や、節水型衛生器具の導入、太陽光発電設備の設置を計画しており、CASBEE-建築(新築)のSランク及びZEB-Ready(省エネ基準の50%以下まで、エネルギー消費量を削減した建物)の認証を取得する予定です。

また、敷地内には約 370 台分の普通車駐車場のほかバイク置場などを備えており、施設内には、休憩室、売店、シャワー室、コインランドリーを設けるなど、従業員の働きやすい環境を整備します。

ラサール、九州電力、九電不動産、大福物流は、今後も多様化する物流需要に応えるべく事業を推進し、持続可能な社会・産業基盤づくりに貢献してまいります。



【休憩室】 ※完成イメージ

#### 【施設概要】（予定）

|      |  |
|------|--|
| 施設名  | ロジポート福岡粕屋  |
| 所在地  | 福岡県糟屋郡粕屋町大字江辻字江辻尾837番地他(地番)  |
| 敷地面積 | 81,663.97㎡(約24,703坪)   |
| 延床面積 | 92,048.23㎡(約27,845坪)   |
| 構造   | 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上3階建   |
| 用途   | マルチテナント型物流施設   |
| 着工   | 2023年6月15日   |
| 竣工   | 2024年8月(予定)  |
| 施主   | 福岡プロパティ-特定目的会社<br>(ラサール、九州電力、九電不動産が出資)   |
| 特徴   | <p>[多様な物流ニーズへの対応]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・2階・3階に直接車両の乗り入れが可能なランプウェイを採用</li><li>・約600坪から分割利用が可能な汎用性の高い仕様</li></ul> <p>[BCP対策]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・非常用発電機(エレベーター、トイレ等の電力を72時間維持)</li><li>・防災備蓄倉庫</li></ul> <p>[環境配慮]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・CASBEE-建築(新築)Sランク、ZEB-Readyを取得</li><li>・人感センサー付きLED照明、節水型衛生器具を導入</li><li>・屋上に太陽光発電設備を設置</li></ul> <p>[従業員の働きやすい環境整備]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・休憩室、売店、シャワー室、コインランドリーを設置</li></ul> |

【周辺地図】



【広域地図】



### ラサール不動産投資顧問株式会社について

ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約 790 億米ドルです(2022 年 9 月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型投資、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレベル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサールグループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にあります。なお、ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントの日本法人です。詳しい情報は、<http://www.japan.lasalle.com> をご覧ください。

### 九州電力株式会社について

九州電力は、「ずっと先まで、明るくしたい。」というブランドメッセージのもと、低廉で良質なエネルギーをお客さまへ安定してお届けすることを通じて、九州とともに成長を続けてきました。「九電グループ経営ビジョン 2030」で掲げた戦略の柱の1つである「持続可能なコミュニティの共創」を目指して、2020年7月に都市開発事業本部を立ち上げ、九州を中心に国内外で様々な都市開発事業に取り組んでいます。

当社は、今後も収益基盤の強化のため、積極的に物流施設事業を展開するとともに、業界や地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献していきます。詳しい情報は、<https://www.kyuden.co.jp/>をご覧ください。

### 九電不動産株式会社について

九電不動産は、お客さまに「未来につながる、快適で環境にやさしい、安心な空間」を提供するというビジョンのもと、九州電力の子会社として九電グループ一体となって不動産事業を積極的に展開しています。不動産事業としては、マンション分譲、商業系賃貸等に加え、物流施設事業に力を入れており、九州域外で冷凍冷蔵倉庫を取得するなど、事業の推進に取り組んでいます。詳しい情報は、<http://www.qfk.co.jp> をご覧ください。

### 株式会社大福物流について

大福物流は、株式会社木村の子会社として「私たちは誠実さを第一に、『日々の豊かな“暮らし”を創る』ことに挑戦し、地域社会に貢献します」のグループ企業理念を軸に、全九州エリアをカバーする営業網と、食品物流に特化し常温・定温・チルド・フローズンの 4 温度帯に対応した、人・車輛・自社センター・配送網を完備しております。また、「物流品質 No.1 企業」をスローガンに、豊富なセンター運営の経験に基づく、安全・安心で確実な仕分けや管理で、お客様のセンター構築・運営に貢献し、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、食品メーカー、各小売店舗などに幅広く活用されています。大福物流の物流グループ内には食品輸配送及び重機運搬を担うサンエックス、日用品雑貨配送、大型輸送を得意とする物流春日が地域社会に貢献すべく事業を展開しています。詳しい情報は、<http://www.pd-daifuku.co.jp> をご覧ください。